

megu

2017.11月号 Vol.114

8,760回
教えてくれた先生
(愛犬)

1日3回×365日×8年=8,760回。8年前、家族を募集していた下半身不随の小さなダックスと出会い、縁あって私の愛犬として迎えることができました。当時の私は愛犬家ではありませんでしたが介護経験も少なく、下半身不随で日々の生活がどうなるかなんて未知の世界。失敗もしてこの子にとって何が一番大切なのかを工夫...車いすをまず作ってもらい、再び走り喜び...笑顔復活...自力では排泄できなかった排泄・排便をどうやるか補助し、どんな洋服が快適なのか...ネット上でも情報の少ない介護のこと...全てが「この子マニエール」作成の日々。気付けば日々の生活が全て習慣となり、困るとは、大変と思いつけぬことが無くなりました。1日3回食をやる、1日3回歯みがきとか...誰にも当たり前のように自然にしている習慣、特別なことは無い日々のことばかりです。そんなひとりに「愛犬を抱き、圧迫に排泄させてあげる先生、!



ペット用 おためし カートレンタル

「一歩でも自力で歩けるなら、散歩させてあげたい。」後脚が弱くなって、一歩踏み出すのも大変な15kg位のシニア犬を連れた飼い主さんと出会いました。その飼い主さんは日本の大きな体力のある男性なので、横断歩道は渡りきれないから...と、15kgのワンちゃんをトイと抱き横断。疲れたとごめい...一歩...一歩お散歩。幸せなワンちゃんだね...と胸一杯になりました。そんな老化による歩行困難症があるても、やはり自然の空気を肌で感じ、一歩でも歩くことはシニア犬の幸せであり、痴呆予防ともいわれます。たとえ歩けなくなっても外に連れ出しあげること、太陽をおびることとても大切。そんなとき、とても便利でオススメなのがペット用カート。買ってみたらサイズが大きすぎて、使い勝手イマイチでは残念。我が家に4種類のカートがあり、ご相談下さい。レンタルも可能です。

→ペットカート大きめ。(小さめもあります)
→15kg位のワンちゃんまで乗れます。



今月の事
恵 社長 伊藤 さん

『欲しいものは何か?』

「私はまだ大丈夫...と仰っていた御主人ですが手摺が付くと...「自然にさわるねー!」そうなんです。私でもさわります。(笑) こちらは「安心感」を提供しました。



もうひとつ手摺を付けました。こちらは「健康づくり」を提供します。



これは簡単なトレーニングをする為のバーです。引き戸の内側で、設置に工夫が必要でしたが、しっかりとほたらいて、お役に立っています。

お客様が欲しかったのは「手摺そのもの」ではなくそれによって得られる「効能や機能」です。

そこにお応えするのが私たちの使命です!

発行元 meguの編集部 伊藤 さん
売建設(株)
新宿区新宿1-10-4
Tel. 03-3350-6689
Fax. 03-3350-8186

